

小野市男女共同参画情報誌

Communication Paper for Everyone Live in ONO HEART SHIP

はーと・シップ

「はーと・シップ」はハートフルシティとパートナー・シップを
合わせて小野市の男女共同参画を表す愛称としています。

Vol.36

2020.2

【特集】

わが家はワンチーム！



仕事も

家事も

育児も

わが家はワンチーム！

今年度の男女共同参画センターのテーマは、「男女共同参画の視点から、自分らしい働き方・暮らし方を考える」です。

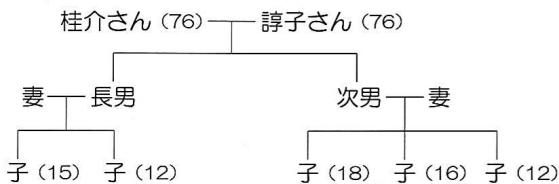
特に、子どもを育てながら共働きをする家庭においては、夫婦だけでなく、サポートをしてくれる家族や地域の人々、家事や育児を代わりに担ってくれる民間・行政のサービス、便利な家電なども含んだ「チーム」で育児をする、という考えを提唱されている研究者もいます。

今号の特集にあたり、「チーム」を意識してつくられたわけではなく、自然な形で“ワンチーム”な暮らし方をされている、市内にお住まいの宮永さんご家族にお話を伺いました。

家族構成

桂介さん…自宅敷地内で設計事務所を経営。子育て中は送迎や学校行事に積極的に参加。保護者会役員・PTA役員・自治会役員なども経験。自分のできる範囲での家事や孫の世話にも関わる。

諒子さん…元小学校教諭。定年まで勤め、現在は隣に暮らす次男家族の分の夕飯もほぼ毎日作っている。



Q1～Q6は、
桂介さんに聞きました

Q1. 家庭を持った段階で、家事・育児に積極的に関わろうという気持ちがありましたか？

結婚当初はまったく思っていませんでした。自分の両親と同居していたこともあり、家事・育児はほとんど母親に頼りきっていました。

Q2. いつ頃から家事や育児に関わるようになったのですか？

下の子どもが保育園に行くようになった頃からです。その頃、母親も体力的にしんどくなってきたので、保育園の送迎や子どもの参観に行くようになりました。

妻は教員として働いていたので、子どもたちの学校行事には参加できませんでした。親が見に行ってやれないと子どもたちがかわいそうだと思い、母親が行ってくれましたが自分も行くようになりました。

家事についても、「誰の仕事」と決まっているわけではないと考えています。できないことを無理してする必要はないけれど、できることはその時にできる人がやればいいと思っています。自分の場合、料理はできないので妻に任せて、配膳や飲み物の準備をしています。



Q3. 自治会役員やPTA役員など、役職を務める中で感じたことは？

保育園の保護者会で会長を引き受けた時、周りは女性ばかりだったので抵抗はありました。普段の送迎で顔なじみも多く、保育園にはお世話になっていたので、役員を務めました。小学校・中学校でも、それぞれ役員を務めました。子どもたちが喜ぶような行事を提案したり、子どもたちのことを考えて変えていくほうが良いと思ったことは、他の役員さんと協力して行動に移しました。

自治会役員も、他の方がしてくださっているのだからと、自分の順が来た時には引き受けました。経験を通して、色々な人とのつながりができる良かったなと思います。



Q4. 学校行事に参加されて感じたことは？

実際に自分自身が学校行事に参加してみて、男性ももっと行つたらいいのにと思いました。子どもが学校でどんなことをしているのか見るのは楽しいものです。

Q5. 仕事と育児の両立について思われることは？

自分は家で仕事をしていて従業員もいたので、子どもの学校行事に行くために仕事の都合をつけたり、従業員に任せたりできました。それでもどうしても都合がつけられず、行ってやれないこともあります。

だから、従業員が同じように子どものことで仕事を休みたいと言った時は、仕事の段取りをつけさせて休みを取らせるようにしていました。

Q6. 夫婦間のコミュニケーションはどのようにされていますか？



特に意識はしていませんが、食事の時などに妻と話をしています。改まって話そうとしているわけではなく、一緒にいる時には自然に会話をしています。

PTA役員をしていた時、役員と学校側の意見が合わず悩んだことがあります。家では妻との会話の中で学校の様子を伝えたり、困っていることにはアドバイスをもらったりしました。

Q7は、
諒子さんに聞きました

Q7. 次男家族が家を建てた時、「晩ご飯は一緒に食べよう」と提案されたそうですが、それはなぜですか？

もともとは三世代で一軒の家に住んでいましたが、手狭になったことから次男家族は隣に家を建てました。

自分が仕事をしている頃は、お姑さんに食事を作ってもらい助けられていたんです。その恩を亡き母に返すことはできないので、少しでも若い世代の助けになるならと思い、今は私が夕飯を作ってみんなで食卓を囲んでいます。昔ながらの料理ばかりなのに、孫は喜んで食べてくれます。週末には、長男家族も一緒に食事会をしています。感謝の気持ちを伝えてくれるのがうれしく、作りがいを感じています。



写真撮影：フォトスタジオ栄光社

インタビューを終えて

今回お話を伺った中で、諒子さんが普段の生活の中で感じておられることを次のように話されていました。

「自分の周りを見ていて、男性に対して『どうせ言ってもやってもらえない、分かってもらえない。』と諦めて頼らない、伝えない女性が多いように感じます。自分は自分、人格と自信を持つべきだし、発言してもいいと思います。性別に関係なく、個人を尊重する気持ちが大切だと思います。」

この言葉は、男女共同参画の視点から、自分らしい働き方・暮らし方を考える最初の一歩と言えるのではないしょうか？



Information

はーと・シップ フェスタ vol.2

やってみたいを見つけよう♪

2020年2月15日(土) 10:00～15:00 小野市うるおい交流館エクラ

ステージ発表、販売、ワークショップ、活動展示など…いっぱいの“わくわく”が集まる日。

やりたいことがある人も、これから見つけたいと思っている人も

あなたの“やってみたい”を見つけてみませんか？

無料相談窓口案内

○市外の相談窓口もご利用いただけます。

実施機関	種類	電話番号	実施日時	所在地
小野市男女共同参画推進グループ	女性のための相談	電話相談 (随時) 0794-63-8250 面接相談 (予約制) 木曜日 13:00～16:00 ※託児ご希望の方は、ご相談ください。	木曜日 9:30～11:30 木曜日 13:00～16:00	小野市中島町72 小野市うるおい交流館エクラ内
小野市ヒューマンライフループ	いじめ等相談 (ONOOわっしょーらい)	電話・面接相談 (随時) 0794-62-4110	月～金曜日 9:00～17:00	小野市役所内
小野市DV相談室	DV相談	電話・面接相談 (随時) 0794-63-1116	月～金曜日 9:00～17:00	_____
北播磨総合医療センター	女性のための医療専門相談	面接相談 (予約制) 0794-88-8800	木曜日 13:30～16:00	小野市市場町926-250 北播磨総合医療センター内
兵庫県立男女共同参画センターイーブン	女性のためのなやみ相談	電話相談 078-360-8551	月～土曜日 9:30～12:00 13:00～16:30	神戸市中央区 東川崎町1-1-3 (神戸クリスタルタワー7階)
		面接相談 (予約制) 078-360-8554 (予約専用電話)	月～金曜日 11:00～18:40 土曜日 9:20～16:50	
	法律相談 (女性弁護士)	面接のみなやみ相談 (面談) 後に予約	毎月第2水曜日 (原則)	
	男性のための相談	電話相談 078-360-8553	原則第1・3火曜日 17:00～19:00	
兵庫県女性家庭センター「悩みのほっとライン」	チャレンジ相談	面接相談 (予約制) 078-360-8554 (予約専用電話)	原則第1～4木曜日 10:00～13:00	_____
	DV相談と女性の悩み相談	電話相談 (随時) 078-732-7700	毎日 9:00～21:00	
日本司法支援センター(法テラス)	法的トラブルに関する情報提供	電話番号 0570-078374	平日9:00～21:00 土曜日9:00～17:00	_____

編集後記

今号に向けての取材でお話を聞き、一番感じたことは、コミュニケーションの大切さです。それも、普段の生活の中で自然と話し合いをされていて、夫婦や家族の中にある違和感や困ったこともスムーズに解決されていることが会話の節々から伝わってきました。

また、家族を大人も子どももそれぞれに個人として尊重し、自分も相手にも無理をさせず、できる人がやろうというスタイルが心地よい雰囲気を作っているのかなあと感じました。

我が家は核家族なので、仕事で忙しい夫には頼れないと自分で決めてしまい、肩に力が入っているところがあります。

全ての家庭で今号のお話のようにはいかないかもしれません、お二人のような考え方をできる範囲で取り入れたり、コミュニケーションを工夫することで肩の力を抜いて毎日を過ごせるかもしれませんと思いました。

本誌に対するみなさまの率直なご意見やご感想をお聞かせください。ハガキ、ファックス、Eメールで受付しています。

■事務局 小野市男女共同参画センター（特定非営利活動法人 北播磨市民活動支援センター）
〒675-1366 兵庫県小野市中島町72番地 小野市うるおい交流館エクラ
TEL: 0794-62-6765 FAX: 0794-62-2400
URL <http://www.ksks-arche.jp/danjo/> E-mail danjo@ksks-arche.jp